



平成28年11月9日

各位

上場会社名 京極運輸商事株式会社  
 代表者 代表取締役社長 玉川 寿  
 (コード番号 9073)  
 問合せ先責任者 常務取締役 湊 英夫  
 (TEL 03-5825-7143)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,005	55	70	50	16.02
今回修正予想(B)	3,929	32	47	28	9.00
増減額(B-A)	△76	△23	△23	△22	
増減率(%)	△1.9	△41.8	△32.9	△44.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	4,235	166	185	81	25.93

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,965	130	155	100	32.03
今回修正予想(B)	8,045	130	155	110	35.24
増減額(B-A)	80	0	0	10	
増減率(%)	1.0	0.0	0.0	10.0	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	8,469	260	312	160	51.23

平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(注)前事業年度実績(平成28年3月期第2四半期)は、開示を省略しております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,810	40	50	30	9.60
今回修正予想(B)	2,772	49	62	39	12.55
増減額(B-A)	△38	9	12	9	
増減率(%)	△1.4	22.5	24.0	30.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,660	100	115	75	23.99
今回修正予想(B)	5,600	130	145	105	33.59
増減額(B-A)	△60	30	30	30	
増減率(%)	△1.1	30.0	26.1	40.0	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	5,743	186	210	87	27.98

## 修正の理由

### 1. 連結

当第2四半期連結累計期間は、貨物自動車運送事業における輸送数量の減少及び、タンク洗滌・修理事業において工事受注件数が減少し、当第2四半期連結累計期間中に終了した工事件数が少なかった事等により減収減益となる見込みであります。

通期の業績予想につきましては、景気動向が未だ不透明であります。石油販売における燃料販売単価の上昇を見込み、売上高は当初の予想を上回る見込みであります。

また、損益につきましては、当第2四半期連結累計期間の推移及び入手可能な情報から、当初の公表値を達成できる見込みであります。

### 2. 個別

当第2四半期累計期間の売上高は、ドラム缶等容器販売部門における再生缶の販売数量の減少及び、貨物自動車運送事業における輸送数量の減少により減収となる見込みであります。しかしながら、貨物自動車運送事業及び貨物運送取扱事業部門において、燃料価格が低水準で推移した事及び車両代替計画の見直しによる減価償却費の減少等により損益は公表値を上回る見込みであります。

また、通期の業績予想につきましては、景気動向が未だ不透明であります。当第2四半期累計期間の推移及び入手可能な情報から、減収増益となる見込みであります。

以上